
「日本の古建築」修繕費用クラウドファンディング開始のお知らせ

当社の子会社であるイー・旅ネット・ドット・コム株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:福田 隆明)は、日本固有の文化財である、神社仏閣を代表とする古建築の保存のためのクラウドファンディングを、当社の完全子会社である株式会社フィスコ・キャピタルを通じて開始いたしますのでお知らせします。

イー・旅ネット・ドット・コム株式会社の子会社である株式会社ウェブトラベル(以下「ウェブトラベル」といいます。)では、日本人の海外旅行を主に扱っておりますが、昨年から2000万人とも言われる訪日旅行(インバウンド)へも参入を開始し、英語と中国語の専用サイトを作成し、現在はサイト経由で訪日旅行のお客様を取り扱っております。特に同社の特徴でもあるコンシェルジュによる対応と一般の旅行会社には無い「こだわり」を収益資源とし、インバウンド事業強化に取り組んでおります。また、昨今の訪日旅行客はリピーターも増え、他の旅行会社では取り扱うことが困難な差別化商品の開発について、ウェブトラベルではいち早く着手しております。中でも日本の古建築の専門家 松崎照明氏*1 監修による「日本の古建築をめぐる」の販売を開始していますが、今般、日本固有の文化財である神社仏閣の保存のためのクラウドファンディングにより、建物の経年劣化により修繕の必要性が生じているものの資金調達/修繕が進まない神社仏閣の保存の一助となることを資金面から支えることを企図し、資金の担い手である訪日旅行客には、インセンティブ・トリップを提供するものです。

インセンティブ・トリップではウェブトラベルの「こだわり」の旅に加えて、訪日旅行客には特別な体験となる古建築での専門要素を加えた講義や護摩をたく体験などを取り入れ「特別な旅」を充実させてまいります。

日本の神社仏閣や由緒ある茶室や旅館などの古建築は年々修繕が必要とされ、その費用は一施設あたり数億円から数十億年にもものぼると言われております。その費用の捻出はほぼ持ち主と市町村からの補助金で賄っており、当然ながら修理が追い付かない費用も足りないのが現状です。その中でも有名な神社仏閣は上記の捻出方法に加え、国からの若干の補助や御開帳などによるお賽銭や寄進で賄っているのが現状です。

以上

*1) 松崎照明氏・・・明治大学大学院兼任講師、武蔵野美術大学非常勤講師など多数従事、特任教授デザイン理論担当、建築史意匠学(工学)博士/一級建築士、日本建築意匠研究所代表。著書に『日本の国宝建築が知りたい』『日本建築様式史』など多数。